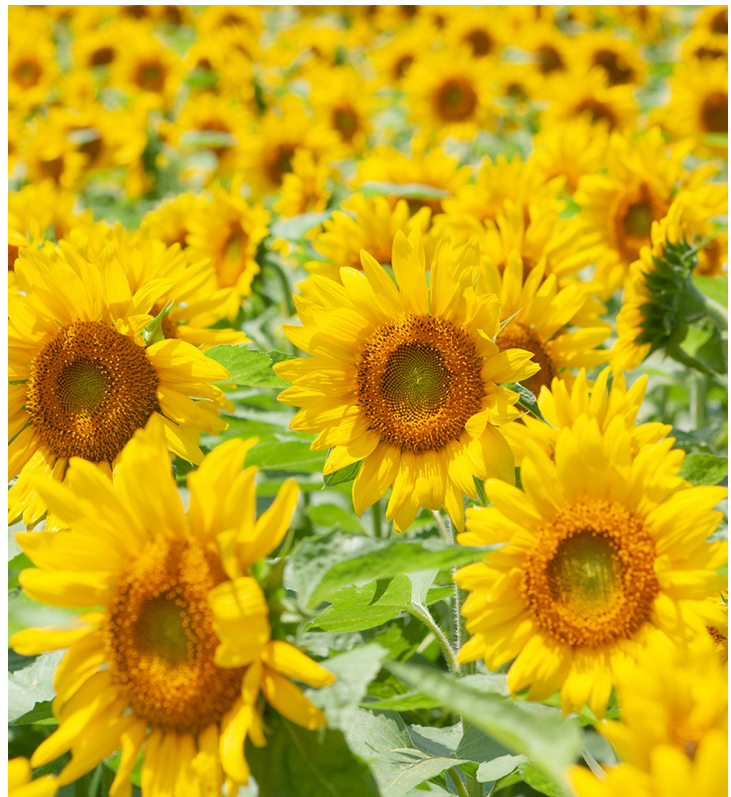


エヌアイだより



病院の理念

私たちは、地域に根ざした消化器専門病院として、良き伝統を重んじつつ、慈愛と英知を結集し地域医療に貢献する。

基本方針

1. 私たちは、生命の尊重と人間愛とを基本とし、専門技術、知識、心を患者さんに提供するものとする。

2. 私たちは、ひとりひとりが病院の顔であるとの意識を持って、患者さんに奉仕するものとする。

3. 私たちは、ひとりひとりが常に技術知識の研鑽、向上に励み、礼節をもって患者さんに心から満足してもらうサービスを提供するものとする。

4. 私たちは、患者さんにとって良い医療を、迅速にサービスするものとする。

患者の権利と責任

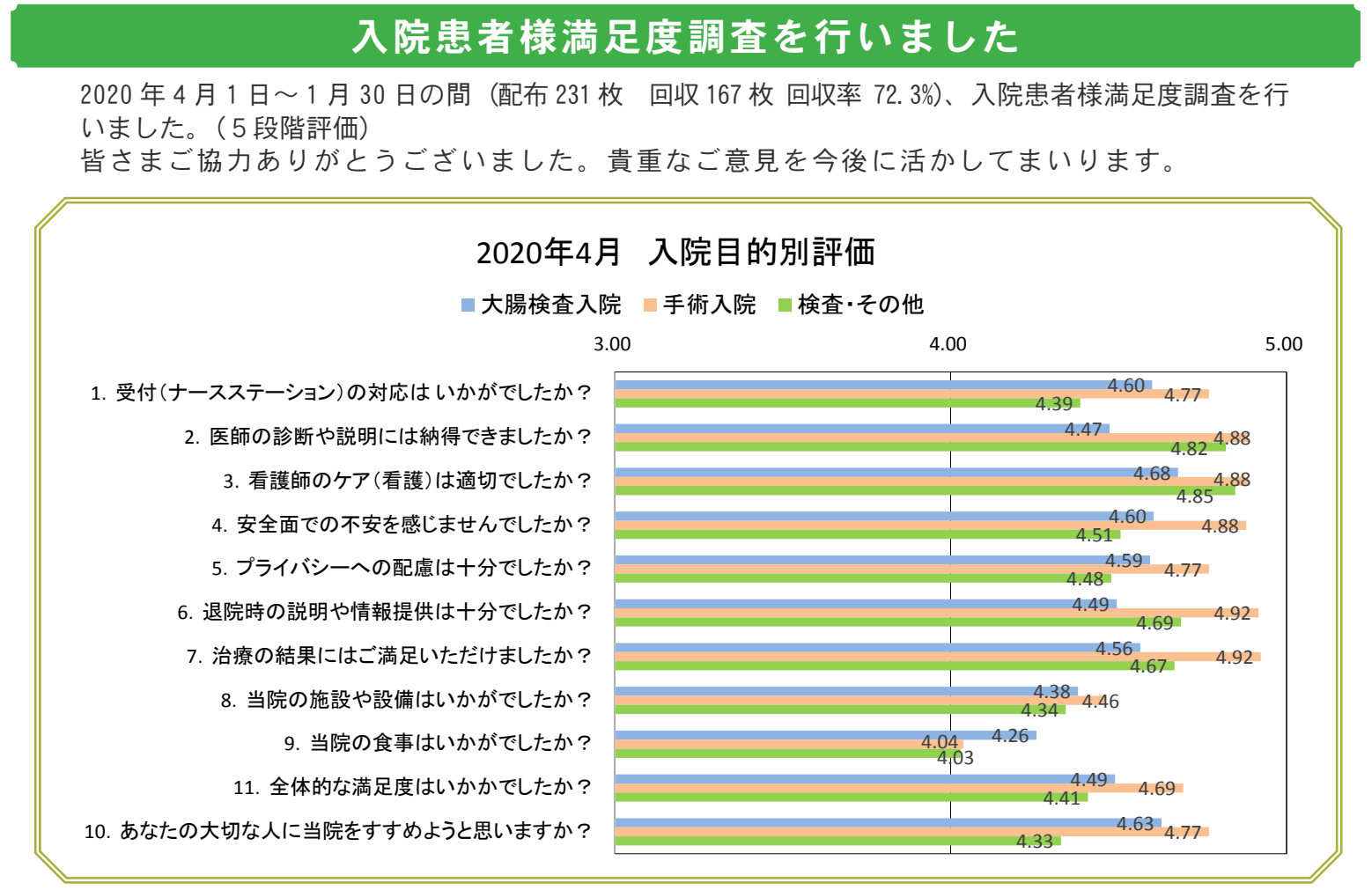
1. 適切な医療を公平に受ける権利があります。

2. 病状と経過、検査や治療の内容などについて理解しやすい言葉で説明を受ける権利があります。

3. 十分な説明と情報に基づき、自らの意志で医療内容を選択する権利があります。

4. 診療上得られた個人情報が保護される権利があります。

5. 患者さんは、私たちに対し自らの健康等に関する情報を正確に伝える責任があります。



《 胃の調子いかがですか？ 》

暴飲暴食・ストレスに加え、冷たい物の摂取が増えるこの時期、胃の不調を感じる方も多いのではないのでしょうか？

◆ 胃を守るビタミン

ビタミンA	粘膜のダメージを回復するために働く 〔レバー・魚介・緑黄色野菜など〕
ビタミンC	ストレスや風邪などに対応する働きがある 〔野菜・果物・芋など〕
ビタミンE	抗酸化作用を持ちストレスから守る 〔種実・魚介・緑黄色野菜・油脂など〕
ビタミンU	胃酸過多を抑え、荒れた胃の粘膜の修正を促す作用がある 〔キャベツ・セロリ・アスパラなど〕

◆ 胃痛の時に控えた方がよい食べ物

○刺激性のある食品（塩辛い物・香辛料・コーヒーなど）

○熱すぎる物・冷たすぎる物

○油っぽい物

食事はゆっくりよく噛んで、規則正しい食事と生活リズムを心がけましょう。

《 キャベツとニンジン のジュース 》

◆ 材料：2人分

キャベツ	200g
ニンジン	150g
レモン汁	大さじ2
はちみつ	大さじ1

◆ 作り方

①キャベツ・ニンジンは一口大に切っておく。

②①をジューサーにかけ、レモン汁・はちみつを加える。お好みで、りんごやオレンジなど果物を加えると飲みやすくなります。

*キャベツに含まれるビタミンUは、比較的熱に弱いので、生で食べるのがおすすめです。

管理栄養士：伊豫田 桂

後編 編集記

一体いつまで続くのか。得体の知らないコロナウイルスとの戦いが続きます。新しい生活様式にも慣れた頃が、一番危険と思うので今年はずっとしていきましょう。早く安全で健康な社会に戻りますように。（雅）

豊田市立竜神中学校の皆さんより

去る7月28日、豊田市立竜神中学校2年2組の皆さんから、当院スタッフに向けて、メッセージと共に、記念の手作りオブジェをいただきました。そこには、医療に携わる者への、感謝と応援の心温まる思いがあふれています。外来待合室に掲示させていただきました。ありがとうございます。

医療物資の支援をいただきました

新型コロナウイルス感染症が、様々な影響を及ぼしている中、地域の皆様から①フェイスシールド②マスクなど医療物資の支援をいただきました。感謝申し上げます。（以下敬称略・順不同）

- ①トヨタ自動車、トヨタ車体、豊田自動織機、アンジョウハーツプロジェクト
- ②トヨタ自動車、セブンイレブン豊田駒場町店・中田町店、豊田紡織

面会の案内

現在当院では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、玄関で来院されるすべての方に検温を実施しております。併せて手指の消毒、マスクの着用をお願いします。発熱がある場合には、あらかじめお電話で受診方法を確認してください。また入院患者さんには「面会制限レベル」を設け、周囲の感染状況に合わせて、面会者の制限をしております。詳細はホームページ又は直接お問い合わせください。

医師週間予定表

	月	火	水	木	金	土
深尾 院長	外来	外来	検査→外来		外来→検査	外来→検査
安藤副院長	外来	検査	外来→検査	外来	外来	外来→検査
横田 医師		外→検→外	外来	外来	外来	外→検→外
伊藤 医師		外来	健診	健診	健診	健診
中野 医師	健診	外→健→外	外(健)→検	外→健→外	健診	健→外→検
齋藤 医師	外来	外来	外来	検査→外来	検査	外来
前田 医師	検査	外来	外来	外来→検査	外来	検査→外来
神谷(剛) 医師	外来→検査	外来→検査	検査	外来	外来	外来
加藤 医師	外来	外来	外来	外来→検査	検査	外来→検査
舟曳 医師		外来→検査	外来			
榊原 医師				検査→外来		

胃食道逆流症

(逆流性食道炎・非びらん性胃食道逆流症)

外科副部長：前田頼佑

胃の内容物が食道へ逆流することにより起こる病態を胃食道逆流症 (Gastro Esophageal Reflux Disease: GERD) といいます。通常、胃と食道のつなぎ目は胃の中の胃酸や食事の逆流を防いでいるのですが、このつなぎ目が広がったり (食道裂孔ヘルニア)、食道や胃に内容物が停滞したり、胃酸分泌が増えたりすることで発症します。また、ピロリ菌に感染していない、もしくは除菌した人は胃酸分泌が増えるため発症しやすいとも言われます。

日本において1980年代には成人で1.6%前後だった有病率は、食生活の欧米化やピロリ菌感染率の低下に伴い現在では10～20%と報告されており増加しております。

GERDは以下の2タイプに分けられます。

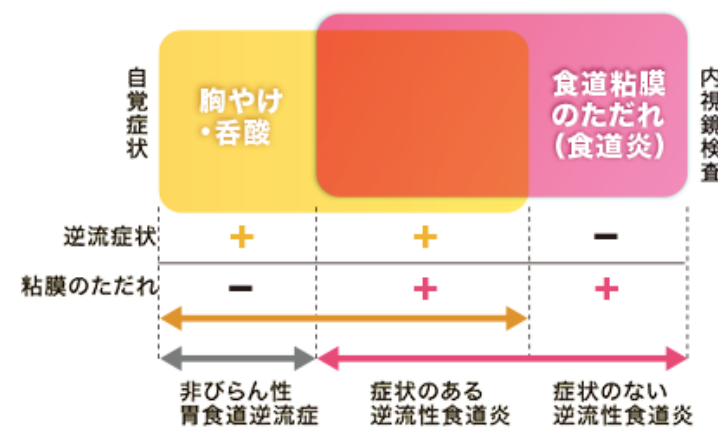
①内視鏡検査で食道粘膜にただれ、潰瘍などを認めるびらん性GERD(いわゆる逆流性食道炎)。このタイプには症状が無い場合もあります。

②内視鏡検査で異常はないが症状のみを認める非びらん性GERD。

逆流性食道炎は高齢者、男性、喫煙者、肥満の人に多く、非びらん性GERDは女性、やせ形の人に多い傾向があるとされています。どちらも症状は同じなのですが病態は必ずしも同じではありません。逆流性食道炎が酸によって食道粘膜が炎症を起こし発症するのに対して、非びらん性GERDは粘膜に炎症は起こしま

せんが、食道の知覚が過敏になる等の理由で少量の酸や酸以外の液体が逆流しても発症してしまうと考えられています。なので、後述するようにGERDの治療は胃酸の分泌を抑制

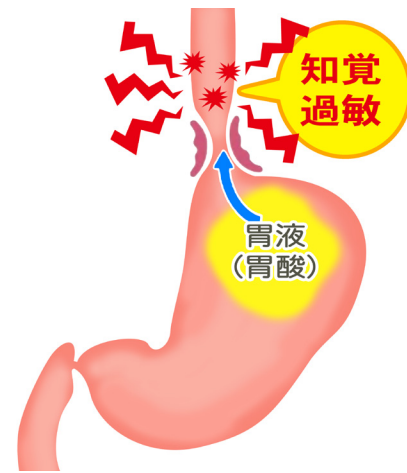
する薬がはじめに使われますが、酸以外の液体でも症状が出てしまう非びらん性GERDでは、逆流性食道炎と比べてこの薬が効きにくい傾向があります。その場合は他の薬を併用することで症状の改善が見込める場合もあります。逆流性食道炎かもと思ひ受診された方で内視鏡検査を受けても異常が無いと言われた方は非びらん性GERDかもしれません。



【日本消化器病学会ガイドラインより抜粋】

❖ 症状

胸焼け (みぞおちの上のじりじりするような感じやしみる感じなど)、呑酸 (酸っぱい液体が上がってくる感じ) が代表的な症状です。他にも食事の詰まり感や飲み込みづらさ、胸痛といった症状もあります。また、食道の症状だけではなく長引く咳、喘息、のどの違和感・痛みを起こすこともあります。



❖ 診断

まずGERDと診断するためには症状の確認が必要です。前述の症状があるかどうかでGERDと診断、もしくは疑うのですが、その際に問診票などを用いることもあります。

Fスケール問診票 (FSSG: Frequency Scale for the Symptoms of GERD)

記入日: 平成 年 月 日

※あなたは以下にあげる症状がありますか？
ありましたら、その程度を記入欄の数字(スケール)に○を付けてお答え下さい。

質問	記入欄				
	ない	まれに	時々	しばしば	いつも
1 胸やけがしますか?	0	1	2	3	4
2 おなかがはるがありますか?	0	1	2	3	4
3 食事をした後、胃が重苦しい(もたれる)ことがありますか?	0	1	2	3	4
4 思わす手のひらで胸をこすってしまうことがありますか?	0	1	2	3	4
5 食べたあと、気持ちが悪くなる場合がありますか?	0	1	2	3	4
6 食後に胸やけがおこりますか?	0	1	2	3	4
7 喉(のど)の違和感(ヒリヒリなど)がありますか?	0	1	2	3	4
8 食事の途中で満腹になってしまいますか?	0	1	2	3	4
9 ものを飲み込むと、つかえることがありますか?	0	1	2	3	4
10 苦い水(胃酸)が上がってくる場合がありますか?	0	1	2	3	4
11 ゲップがよくでますか?	0	1	2	3	4
12 前かがみをすると胸やけがしますか?	0	1	2	3	4

その他、何か気になる症状があれば適宜記入してください。

合計点数: + + + =

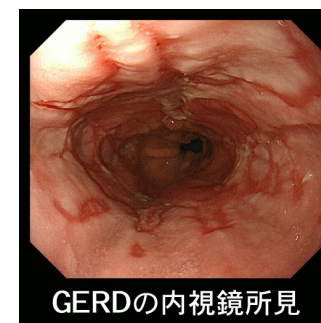
M. Kusano et al., J. Gastroenterol. 39, 888 (2004)

酸逆流関連症状: 点

運動不全(もたれ)症状: 点

© Elser Co., Ltd., 2002

次に内視鏡検査を行います。逆流性食道炎なのか、非びらん性GERDなのか、逆流性食道炎だとしたら粘膜の炎症の程度はどれくらいなのかを調べます。内視鏡検査を行わずに胃酸分泌を抑制する薬を飲んで症状が改善したらGERDと診断する方法もあります。これは簡便で検査を行わない楽な方法ではありますが、時にGERDの症状で内視鏡を行ったら癌が原因だったということもあるので注意が必要です。他に食道に電極モニターを留置して胃酸や酸以外の内容物の逆流を24時間測定する24時間食道インピーダンス・pHモニタリングなどがあります。



❖ 治療

①生活習慣の改善

- 食べ過ぎない、肥満を解消する、禁煙、アルコールや刺激物の摂取を避ける。
- 食後すぐに横にならない、上半身を高くして寝る。
- 前屈みの姿勢、ベルトやコルセットで腹部を締め付け過ぎないようにする。

②薬物療法

●酸分泌抑制薬

胃酸の分泌を抑制する薬で、GERDを治療する上で最も重要な薬です。プロトンポンプ阻害剤(PPI: タケプロン、パリエット、ネキシウム、ラベプラゾール、ランソプラゾールなど)やカリウムイオン競合型アシッドブロッカー(P-CAB: タケキャブ)、H2ブロッカー(アシノン、プロテカジン、ガスターなど)があります。この中ではP-CABが最も強く酸を抑制しますが、どの薬剤を使用するかは症状や内視鏡検査などを参考に決定します。

●粘膜保護薬

食道の粘膜を保護して酸から守ります。アルギン酸塩(アルロイドG)があります。

●制酸薬

胃酸を中和する薬です。

●消化管運動機能改善薬・漢方薬

食道や胃の運動を改善し胃酸や胃の内容物を排出する薬です。ガスモチンや六君子湯などがあります。

●手術

薬による治療が無効だったり、食道裂孔ヘルニアがひどい場合には手術も考慮されます。

❖ さいごに

GERDの治療をいつまで続ければよいかという質問を受けることがあります。GERDは症状や経過の個人差が大きい病気なので、はっきりとした答えはありません。一般的には8週間の薬物治療後に症状が改善していれば治療の終了を検討します。ただ、内視鏡検査で重症の場合は治療を継続することが勧められますし、軽症の場合や非びらん性GERDでも薬を飲まないと症状が再燃する場合は治療を継続することが望ましいです。また、オンデマンド療法といって治療を終了した後に症状が再発したら薬を飲み、改善したらやめるという治療法もあります。こういった治療が必要か、医師と相談しそれぞれに合った治療をしましょう。